

講演会

# 人と自然が共生する岩木川に向けて — 生態系ネットワークを活かした魅力ある地域づくり—



平成30年3月10日(土) 午後1時～午後4時半 (開場:午後12時半)

[会場] イオンモールつがる柏 2階 イオンホール (つがる市柏稲盛幾世 41)

[定員] 100名(先着順)

[参加費] 無料 ※どなたでもご自由にご参加いただけます。

[主な内容(予定)] ※発表者・発表内容等を変更する場合がありますので予めご了承ください。(敬称略)

**基調講演** 『コウホリと共に生きる ～コウホリ野生復帰の取組み～』 石田敦史 氏 (兵庫県豊岡市 コウホリ共生課 課長)

**話題提供** 『岩木川流域の自然と魅力』 東 信行 氏(弘前大学 農学生命科学部 教授)

## 岩木川流域の取組報告(5事例)

『つがる市内で確認された希少植物について』 山岸洋貴 氏(弘前大学 白神自然環境研究所 助教)

『五所川原農林高校の取組み』 青森県立五所川原農林高等学校

『フクロウと共存するリンゴ園の取組み』 ムラノ千恵 氏(岩手大学大学院連合農学研究科)

『岩木川の自然を活かしたエコツーリズム』 高田敏幸 氏(岩木山自然学校 代表)

『岩木川流域の地域づくりの取組み』 藤崎浩幸氏(弘前大学 農学生命科学部 教授)

[参加申込締切] 3月7日(水) ※お申込先は裏面をご覧ください。

**締切日を過ぎても受付しております。**

[主催] 東北生態系ネットワーク推進協議会 (事務局:国土交通省 東北地方整備局 河川環境課)

[お問合せ先]国土交通省 東北地方整備局 河川環境課

〒980-8602 宮城県仙台市青葉区本町 3-3-1

電話 022-222-7398(直通)



本講演会は(公社)土木学会を通じて建設系 CPD プログラム  
(認定番号 JSCE-18-0118、単位数 3.3 単位)に認定されて  
います。

岩木川は白神山地に源を発し、リンゴ園や水田を縫うように流れ、十三湖で日本海に注ぎます。流域には、ガン類やハクチョウ類などの渡り鳥たちを始めとする希少な生きもののすみかとなっている池沼やため池など、多様な自然が残されています。これらの豊かな自然を保全し、その恵みを上手に活用した地域の魅力の高め方について、流域で活動をされている団体等のお話を通じて、皆様と一緒に考えるきっかけにしたいと思います。

## プログラム(予定)

12:30 開場

13:00 開会あいさつ(国土交通省 東北地方整備局 河川環境課)

13:05 **取組紹介** 河川を基軸とした生態系ネットワークについて(国土交通省 東北地方整備局 河川環境課)

13:15 **基調講演** 『コウノトリと共に生きる ～コウノトリ野生復帰の取組み～』

石田敦史 氏(兵庫県豊岡市 コウノトリ共生課 課長)

13:55 **話題提供** 『岩木川流域の自然と魅力』東 信行 氏(弘前大学 農学生命科学部 教授)

(休憩)

14:45 **岩木川流域の取組報告**(5事例、各15分)

『つがる市内で確認された希少植物について』山岸洋貴 氏(弘前大学 白神自然環境研究所 助教)

『五所川原農林高校の取組み』青森県立五所川原農林高等学校

『フクロウと共存するリンゴ園の取組み』ムラノ千恵 氏(岩手大学大学院連合農学研究科)

『岩木川の自然を活かしたエコツーリズム』高田敏幸 氏(岩木山自然学校 代表)

『岩木川流域の地域づくりの取組み』藤崎浩幸 氏(弘前大学 農学生命科学部 教授)

16:30 閉会



**会場** イオンモールつがる柏 2階 イオンホール  
(つがる市柏稲盛幾世 41)

### ●電車・バスでのご来場

- ・JR弘前駅より(五能線)～五所川原駅(弘南バスまたは無料シャトルバス)～イオンモールつがる柏(約70分)
- ・JR新青森駅より(JR奥羽本線)～川部駅(JR五能線)～五所川原駅(弘南バスまたは無料シャトルバス)～イオンモールつがる柏(約90分)

### ●お車でのご来場

- 東北自動車道\_浪岡ICから車で約25分  
(津軽自動車道経由 つがる柏ICから約1分)

## ■参加お申込について

参加をご希望の方は3月7日(水)までに、下記お申込先に以下の事項をFAX、Eメールのいずれかでお知らせください。お申込みは先着順で受付をいたします。定員に余裕がある場合には、当日、会場でも受付をいたします。

- ① お名前、(お名前の)ふりがな
- ② ご所属
- ③ ご連絡先(電話番号または、Eメールアドレス)

[お申込先] 公益財団法人日本生態系協会 講演会担当(亀田)  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル  
FAX 03-5951-2974 Eメール [touhoku\\_econet@ecosys.or.jp](mailto:touhoku_econet@ecosys.or.jp)  
※日本生態系協会は東北生態系ネットワーク推進協議会の事務局運営支援機関です。